

教科	グローバル探究科	科目	グローバルイシュー探究 I	2単位	年次	1年次
使用教科書	特定の教材は使わず適宜資料等を準備し使用する					
副教材						

1. 担当者からのメッセージ (学習方法等)

グローバルイシュー探究 I は、以下の2つのプログラムで構成する。  
 1)国際バカロレア・ディプロマ・プログラムのコア科目である、2年次からの必修科目「Theory of Knowledge(知の理論)」と3年次必修科目の「Extended Essay(課題論文)」へのスムーズな導入に向けての様々な課題や活動を行う。言い換えれば、Pre-TOK、Pre-EEの位置づけとして授業を展開する。  
 2)Suito Action Project (水都アクションプロジェクト)  
 Sustainable Development Goals(SDGs)の17の目標に関連した、ローカル・グローバルな問題について、各テーマに分かれて、グループや個人でフィールドワーク等のリサーチに基づいて、外部機関と連携しながら問題解決に向けての活動を行う。

2. 学習の到達目標

1)a. 物事をあらゆる側面からみる素地を養う。b. プレゼンテーションまでの準備、発表までの力を身に付ける。  
 2) a. 多様な文化の理解と尊重の精神を養い、探究心、知識培い、原因と解決方法を探究・確立するための基本的技法と論理的思考力を身につける。  
 b. プロジェクト遂行型の学習活動を通して、社会に貢献する協創力を身に付ける。

3. 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 主 旨	1)2)主体的に課題に向き合っているか。活動における困難を克服するために粘り強く取り組んでいるか。	1)Pre-TOKまたはPre-EEにおいて、グローバルイシューを踏まえた深いテーマ設定が出来ているかどうか。 2)課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告が、論理的に調整、遂行され、各段階における問題や成果が、ローカル・グローバルな視点を持って明確に示されているか	1)成果物・プレゼン作成の技術が身に付いたかどうか。2)課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告について、以下の技能を使って進められているかどうか -クラスメートや関係者との協働 -語学等を生かしたコミュニケーション -外部との連携における交渉・作法 -ICTの活用	1)クラスメートの発表や成果物を、授業で学んだことを踏まえて適切に評価できているか 2)課題の選定や解決へ向けての計画、実施、報告について、必要な知識を得て、それを整理して進められているか
評 価 方 法	1)各段階での授業・課題のみとり2)各段階での提出物、成果品および野外活動等における態度	1)Pre-TOKまたはPre-EEにおけるプレゼンと成果物 2)各段階での提出物、成果品およびプレゼンやディスカッション	1)Pre-TOKまたはPre-EEにおけるプレゼンと成果物 2)各段階での提出物、成果品およびプレゼンやディスカッション	1)クラスメートへのフィードバックのみとり 2)各段階での提出物、成果品およびプレゼンやディスカッション

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4. 学習の活動

月	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4	1)Pre-IB, Pre-TOK 2)探究プロジェクト	1)IBプログラム概論 TOK概論 課題解決の提案・計画	○	○	○	○	1)国際バカロレアのプログラムと学習のアプローチの理解 2)課題の選定、調査・分析 解決策の提案・計画について、主体的、具体的であり、また、課題解決に向けて実施可能な方向で進んでいるか	1)PresentationまたはExhibitionでの発表、授業におけるみとり、成果物、提出物 2)以下についてのレポート、プレゼンテーション、ディスカッション -課題の選定理由 -調査分析 -解決への提案・計画
5		2)課題の選定						
6		2)課題の調査・分析 連携先等の検討 課題解決の提案・計画						
7								
8	1)Pre-EE① 2)探究プロジェクト	1)EE入門 グローバルイシュー Pre-EEテーマ選定 リサーチ Pre-EE作成	○	○	○	○	1)国際バカロレアによるTOK presentationの評価基準に準ずる。 2) 予備調査、打ち合わせ、計画の調整、活動の実施について、主体的、具体的であり、また、課題解決に寄与する方向で進められているか	1)PresentationまたはExhibitionでの発表、授業におけるみとり、成果物、提出物 2)以下についてのレポート、プレゼンテーション、ディスカッション -予備調査データ -打合せ -修正計画 -実施活動
9		2)予備調査 連携先との打ち合わせ						
10		計画の調整						
11		活動の遂行						
12								
1	1)Pre-EE② 2)探究プロジェクト	1)プレゼン能力の育成 Pre-IB presentation (または Exhibition)	○	○	○	○	1)国際バカロレアによるTOK Essayの評価基準に準ずる。 2)追加調査・活動、成果の取りまとめが主体的、具体的であり、問題解決への成果が、明確かつ論理的にまとめられているか	1)PresentationまたはExhibitionでの発表、授業におけるみとり、成果物、提出物 2)以下についてのレポート、プレゼンテーション、ディスカッション -追加調査・活動 -活動成果の取り纏め -最終報告
2		2) 追加調査・活動 活動成果の取り纏め 最終報告						
3								